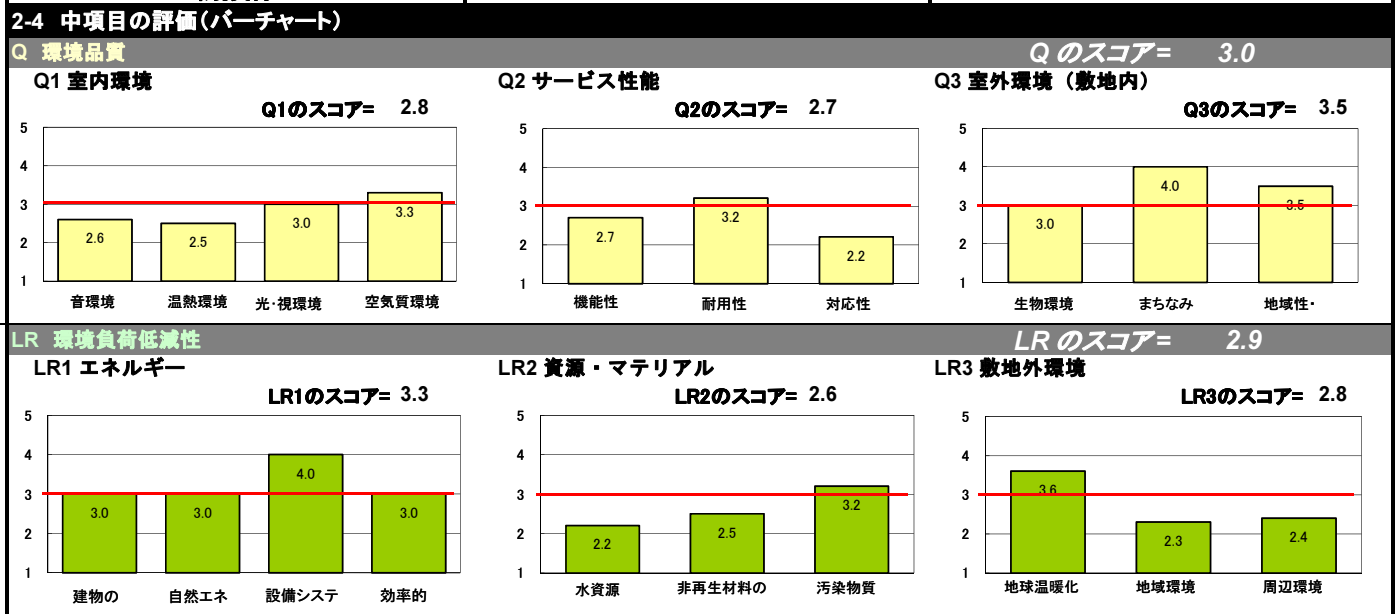
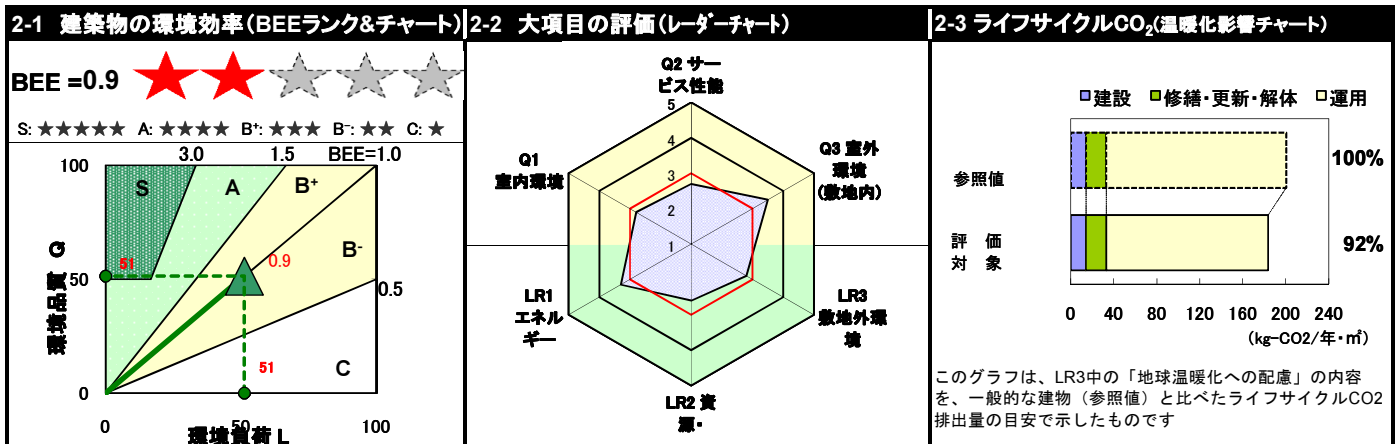


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 I 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)京都五条大宮ビル		階数	地上5F
建設地	京都府京都市下京区大宮通五条下		構造	RC造
用途地域	商業地域、第一種住居地域、準防火		平均居住人員	201 人
気候区分	地域区分IV		年間使用時間	6,570 時間/年
建物用途	ホテル		評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2010年9月 予定		評価の実施日	2009年12月8日
敷地面積	1,372 m ²		作成者	
建築面積	662 m ²		確認日	
延床面積	2,929 m ²		確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 地域のまちなみに配慮した形状、色彩にて計画し、沿道には出来る限りの植栽を設けている		その他 特になし
Q1 室内環境 特になし	Q2 サービス性能 特になし	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 特になし	LR3 敷地外環境 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される